



ふるぼう知生の

「古ちゃん'S レポート」第12号

こんにちは。いつもお世話になっております。日頃のご協力に心より感謝申し上げます。

5月28日に豊島区議会臨時会が開かれ、新しく正副議長、そして監査委員が選出されました。そこで臨時号ではありますが、第12号としてレポートを書かせて頂きました。

議長には堀宏道議員、副議長には此島澄子議員、監査委員には水谷泉議員がそれぞれ選出されました。特に新議長の堀宏道議員とは同じ秘書仲間として活動した関係ですので、気心は知れています。議会改革に向けてどんどん新議長に提言をしていこうと思っています。今年は議会が面白くなりそうですね。

平成22年5月28日

豊島区議会議員 古坊 知生

新年度の正副議長及び監査委員が決定しました。



議長：堀 宏道 議員
自由民主党3期



副議長：此島 澄子 議員
公明党4期



監査委員：水谷 泉 議員
生活者ネットワーク2期

豊島副都心開発調査特別委員会】 4月27日

1. 新庁舎整備について

南池袋二丁目A地区市街地再開発事業（その一部に新庁舎建設が含まれる）についての説明がありました。世界的に有名な建築家・隈研吾さんと、新進気鋭のランドスケープアーキテクト・平賀達也さんが豊島区役所に来て全議員に新庁舎設計案を説明してくれました。裏の絵にもある通り、環境・エコを前面に打ち出した世界でも類を見ない庁舎であると強調していました。第三定例会に庁舎の移転条例案が議会に提出され、そこで出席議員の3分の2以上の賛成で可決となり、新庁舎建設が具体的にスタートすることになります。ここにきて議員の中でも慎重論を唱える人がでてきました。最後まで可決になるのかどうか予断を許さない状況になっています。私も慎重に検討します。



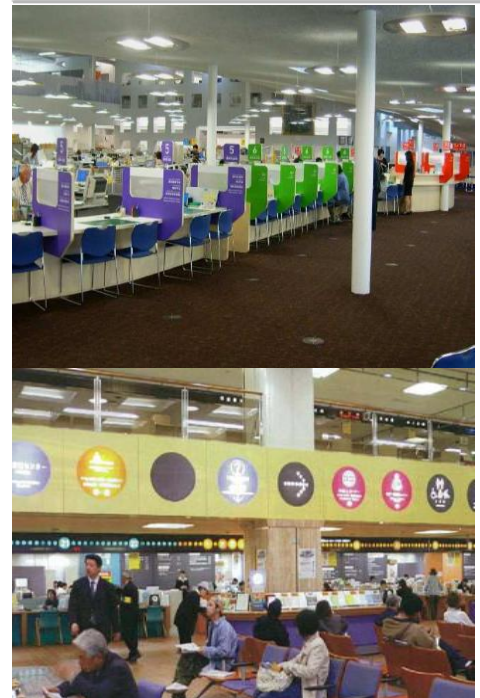
《4月27日・記者発表》

豊島区新庁舎を含む南池袋二丁目A地区市街地再開発事業の基本設計案について記者発表を行う。

右が高野豊島区長、左が建築家・東京大学教授、隈研吾氏

《未来をリードする文化・環境都市のシンボル庁舎》

- ・世界に誇れる環境庁舎
- ・安全でわかりやすく、誰もが利用しやすい庁舎
- ・文化と環境を体感できるミュージアムのような庁舎



完成予想図（左は外観、上は庁舎内）

《今後のスケジュール》

22年 9月：庁舎位置変更条例提案（議会で議決をします）

22年12月：権利変換計画知事認可

23年 4月～12月：建物解体・土地整備

24年 1月～26年12月：施設建築物工事

26年12月：竣工（あくまでも最短の日程です）